

令和4年

第5回羽咋市議会臨時会

提案理由説明書

令和4年8月3日招集



本日、ここに、令和4年第5回羽咋市議会臨時会が開かれるにあたり、提出議案の大要について、ご説明いたします。

政府は令和4年6月21日に物価・賃金・生活総合対策本部を設置し、小麦などの食品原材料をはじめ、肥料や飼料などの価格高騰対策、エネルギー価格の抑制策を含む、総合緊急対策を着実かつ迅速に実行し、物価高騰などの影響から国民生活や事業者を守るための取り組みを進めています。

また、地方創生臨時交付金を交付し、地方公共団体による、地域の実情に応じた取り組みを支援しています。

本市におきましても、急激な物価上昇による影響を緩和するため、機動的な支援が必要であると判断し、事業団体からの要望も踏まえ、新たな支援策を検討してきました。

今回、提案する事業を決定するにあたり、原油高対策や肥料価格高騰については事業者の支援を、急激な物価高騰については、消費者である市民を対象に支援することといたしました。

また、速やかに事業者や市民に届き、早期効果の発現を生むことを第一の視点としました。

今後も、様々な施策に取り組むと同時に、長期化の影響にも留意しながら機動的・弾力的に対応し、市民や事業者の生活を守り、輝くはくいの実現に向け邁進していきます。

以上申し述べまして、提出案件の説明に入ります。

今議会に提出いたしました案件は予算案 1 件、報告 1 件の合計 2 件です。

議案第 37 号 令和 4 年度羽咋市一般会計補正予算第 4 号について、ご説明いたします。

今回の補正のうち、歳出の主な内容は、コロナ禍において、原油価格や物価高騰により影響を受けている市民や事業者を支援するため、物価高騰に対する激変緩和対策として、市民 1 人あたり 5 千円の地域商品券の給付にかかる交付金の追加補正のほか、今年度 2 回目のプレミアム付き UFO 商品券の発行や UFO カードポイントの付加支援、住まいづくり奨励金支援事業などの拡充にかかる事業費の増額補正などを行うものです。

また、原油価格高騰対策として、運送業者、農業者、漁業者などを対象に、燃料費などの一部を支援するための補助金を追加補正しています。

さらに、新型コロナウイルス感染症対策経費として、現在、市内の宿泊施設に宿泊する方を対象に、1 人につき 3 千円分の地域商品券を進呈し、地域経済を支援しているところですが、宿泊者数が当初の見込を上回ることから、増額補正を行うものです。

歳入では、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金や前年度繰越金を増額し、不足分は、財政調整基金からの繰入金により収支の均衡を図った次第です。

これにより、歳入歳出それぞれ、3億円を追加し、予算総額を130億6,239万5千円に定めようとするものです。

報告第19号 令和4年度羽咋市一般会計補正予算第3号の専決処分の報告につきましては、歳出では、新型コロナウイルス感染症支援策として、住民税非課税世帯などへの1世帯あたり10万円の臨時特別給付金の支給にかかる増額補正や、酒井町地内における土受川下流のサイフォン管の破損に伴うポンプ設置工事の増額補正を行ったものです。

歳入では、事業の増額に伴う国庫支出金や市債を増額し、不足分は、財政調整基金からの繰入金により収支の均衡を図った次第です。

これにより歳入歳出それぞれ3,000万円を追加し、予算総額を127億6,239万5千円に定めたものです。

以上をもちまして、提出いたしました議案の説明を終わります。詳細につきましては、質疑あるいは常任委員会において、ご説明いたします。

何とぞ、よろしくご審議の上、適切なるご決議を賜りますようお願いいたします。